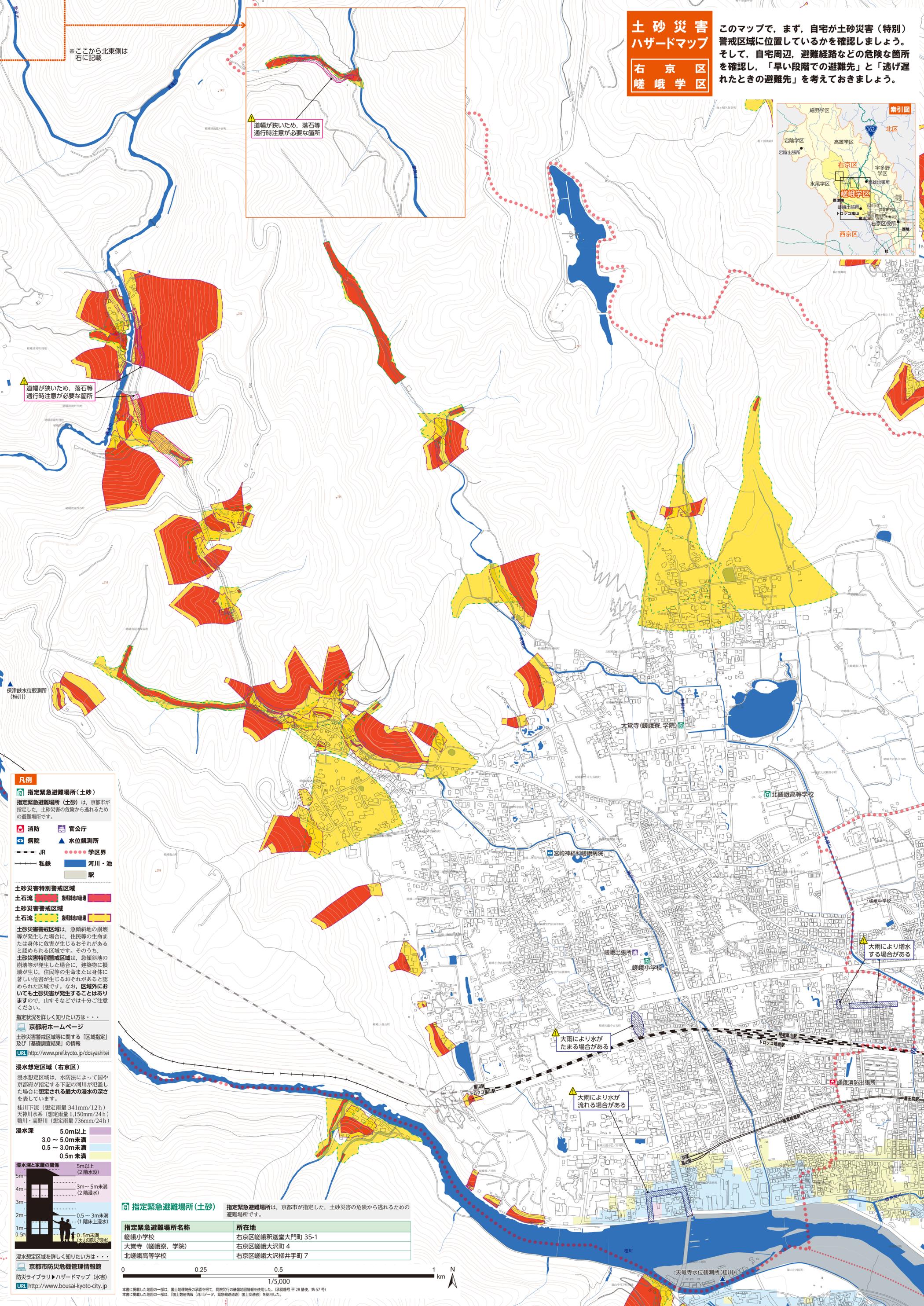


土砂災害 ハザードマップ

右京区 嵯峨学区

このマップで、まず、自宅が土砂災害（特別）警戒区域に位置しているかを確認しましょう。そして、自宅周辺、避難経路などの危険な箇所を確認し、「早い段階での避難先」と「逃げ遅れたときの避難先」を考えておきましょう。



道幅が狭いため、落石等通行時注意が必要な箇所

道幅が狭いため、落石等通行時注意が必要な箇所

大雨により増水する可能性がある

大雨により水がたまる可能性がある

大雨により水が流れる可能性がある

凡例

- 指定緊急避難場所(土砂)
- 指定緊急避難場所(土砂)は、京都市が指定した、土砂災害の危険から逃れるための避難場所です。
- 消防 官公庁
- 病院 水位観測所
- JR 学区界
- 私鉄 河川・池
- 駅

土砂災害特別警戒区域
土石流 急傾斜地の崩壊

土砂災害警戒区域
土石流 急傾斜地の崩壊

土砂災害警戒区域は、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域です。そのうち、土砂災害特別警戒区域は、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められた区域です。なお、区域外においても土砂災害が発生することはありますので、山すそなどでは十分ご注意ください。

指定状況を詳しく知りたい方は・・・

- 京都市ホームページ
- 土砂災害警戒区域等に関する「区域指定」及び「基礎調査結果」の情報
- URL <http://www.pref.kyoto.jp/dosyashitei>

浸水想定区域(右京区)

浸水想定区域は、水防法によって国や京都市が指定する下記の河川が氾濫した場合に想定される最大の浸水の深さを表しています。

桂川下流(想定雨量341mm/12h)
天神川水系(想定雨量1,150mm/24h)
明川・高野川(想定雨量736mm/24h)

浸水深

- 5.0m以上
- 3.0～5.0m未満
- 0.5～3.0m未満
- 0.5m未満

浸水深と家屋の関係

- 5m以上 (2階水没)
- 3m～5m未満 (1期床上浸水)
- 0.5～3m未満 (1期床上浸水)
- 0.5m未満 (大人の膝まで浸水)

浸水想定区域を詳しく知りたい方は・・・

- 京都市防災危機管理情報館
- 防災ライブラリ▶ハザードマップ(水害)
- URL <http://www.bousai-kyoto-city.jp>

指定緊急避難場所(土砂)

指定緊急避難場所は、京都市が指定した、土砂災害の危険から逃れるための避難場所です。

指定緊急避難場所名称	所在地
嵯峨小学校	右京区嵯峨釈堂大門町 35-1
大覚寺(嵯峨寮、学院)	右京区嵯峨大沢町 4
北嵯峨高等学校	右京区嵯峨大沢柳井手町 7

0 0.25 0.5 1 km N

1/5,000

本書に掲載した地図の一部は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平 28 情使、第 57 号)
本書に掲載した地図の一部は、「国土数値情報(河川データ、緊急輸送道路)国土交通省」を使用した。